

【教育活動の名称】

絵本にふれ合う「ゆったりルーム」づくり

【副題】

(読書活動の推進)

【学校名】

長浜市立北郷里小学校

1 本校の概要

長浜市の南東部に位置し、全校児童 146 名の 1 学年 1 学級である本校は、来年度、創立 150 周年を迎える。「自立・自律・仁愛 社会に貢献できる子の育成」を目標に掲げ、気づき、考え、実行する子をめざして取り組んでいる。「気づき 考え 実行しよう」を合言葉に、仲間づくり、授業づくりを進めている。

2 取り組んだ内容

(1) ゆったりルームや図書室の整備

まず、ゆったりルームに色々な種類の絵本を並べて手に取れるようにした。長浜図書館からの貸し出しを利用し、月ごとに季節に合うテーマの絵本に入れ替えている。家庭や学級では珍しい、大型絵本やめくると飛び出す仕掛け絵本も並べた。大型絵本台を用意して大人一人でも支えて読めるようにし、読み聞かせが手軽に行えるようにもした。



次に、バーコードで貸し出しできる図書システムの導入作業に伴って、図書室のリニューアルもした。入口に本棚が立ちはだかっていたが、配置換えを行い、カウンターや並んだ本が見渡せるようドアを開けて入りたくなる図書室にリニューアルした。ブックワゴンを購入して、2階のゆったりルームと図書室の本を入れ替えたり、学級へまとめて運べたりできるようになった。また、図書カウンターや本棚を譲っていただくことができ、蔵書数を増やすことができ図書室が大変充実した。

(2) ゆったりルームでつながろう！

行きたくなるゆったりルームにするために、本との出会いだけでなく、人との出会いのある場にした。

○絵本との出会いをつくる

複雑な仕掛け絵本は破損の心配もあるが、ページをめくる楽しみを味わってほしいので、同じように手に届くところへ並べた。縦 1 m を超える大型絵本も触って見ることができるよう壁に立てかけてある。仕掛け絵本のお城が廊下を通る子どもたちを誘いかけるように工夫し、多くの子どもの目に触れるようにした。

○読み聞かせ等で人とつながる

図書館司書や図書担当教諭が月曜の中休みに、ゆったりルームで読み聞かせを行っている。さらに、図書委員会の児童が読み聞かせの活動に取り組んだり、6年児童が下学年と遊んだりして子ども同士のつながりも深まっている。

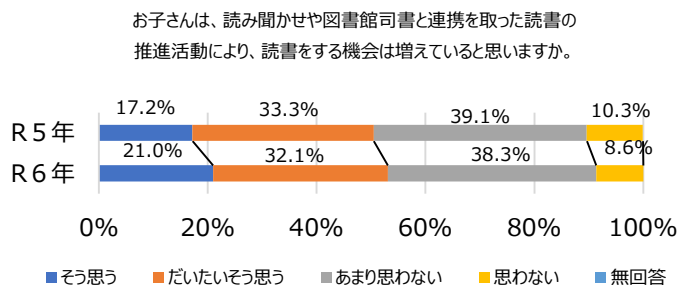


○手作り絵本を並べて紹介

子どもが国語科で制作した絵本をゆったりルームや図書室に展示し並べることで、他学年の子どもたちに見てもらうことができた。制作した子どもにとっても、大きな励みとなった。

3 活動の成果

休み時間や通りがかりにいつでも、ゆったりルームへ入ることができ、子どもの姿がよく見られるようになった。特に、読み聞かせやイベントの呼びかけがあるとにぎわっていた。以下は、学校評価アンケートの結果である。



子どもたちへの読書活動の推進を実感しておられる保護者も増えてきていることが分かる。絵本を並べるハード面の充実だけでなく、楽しかった、また行きたいと思える一工夫を今後も継続していきたい。